

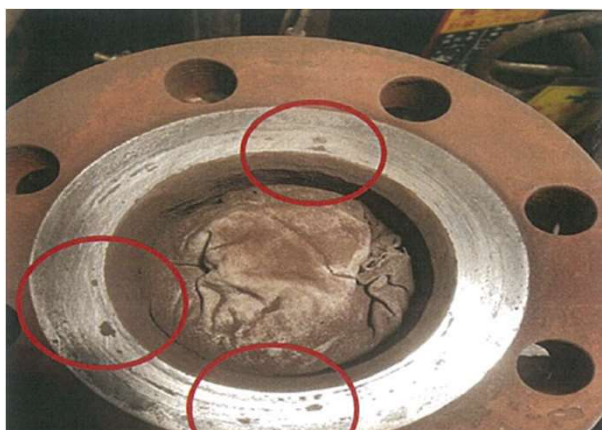
蒸気用ガスケット事例

荒れや傷があるフランジ面への取付



2018年9月に高圧蒸気用コントロール弁フランジ部からの蒸気漏れが発生。ガスケット交換のため開放したところガスケット、フランジ面の傷を確認。フランジ面には縦の傷がある状態で、渦巻きガスケットも一部フィラー（シール材）が抜けている状態だったため蒸気漏れが発生したことが原因と特定いたしました。対応手段としてフランジ修正やフランジ交換等の時間に余裕がなかったため渦巻きガスケットからFISHBONE®ガスケットに変更を決断。

1年以上経過した2019年12月現在蒸気漏れ等の問題もなく順調に稼働中です。



国名：日本
工場：製紙会社 T工場
温度：300℃
内圧：2.8MPa
ボルト：M22×8本
サイズ：JIS30K100A

